



IDEAL NETWORKS

# NavITEK NT (Plus & Pro)

(ナビテックNT プラス&プロ)



## 著作権について

本書に記載されている情報の著作権は、IDEAL INDUSTRIES NETWORKS Ltdにあります。また、エラーや不備に関する責任は一切負いませんので、予めご了承ください。

著作権法上、本書全体または一部を複製、及び使用する事は禁止されています。

※但し例外として、IDEAL INDUSTRIES NETWORKS Ltdから承認された場合、または契約により承認された場合はこの限りではありません。

複製および使用に関する著作権法上の制限は、この情報が置かれる可能性のあるすべてのメディアに適用されます。

IDEAL INDUSTRIES NETWORKS Ltd株式会社が取扱う全ての製品において、性能改善のために予告なく製品の仕様、設計、価格または条件の変更がされる場合があります。

予めご了承ください。

iPhone®、iTunes®はアメリカ及びその他の国で登録されたApple Incの商標です。

Google play™、Android™はGoogle Incの商標です。

## ©IDEAL INDUSTRIES NETWORKS Ltd

無断複製禁止

出版証明：151844

第3刷出版日：06/20

(ソフトウェアの改訂版1.0.0以降に適用されます)

IDEAL INDUSTRIES NETWORKS Ltd 2020

Stokenchurch House

Oxford Road Stokenchurch

High Wycombe Buckinghamshire HP143SX UK

[www.idealnetworks.net](http://www.idealnetworks.net)



## 内容

はじめに	3
安全情報	4
電源とメンテナンス	4
各部の説明	6
ホーム画面	7
ホーム画面(ネットワークケーブルが接続されている場合)	8
ホーム画面(不明なネットワークが接続されている状態)	8
ホーム画面(ネットワークケーブルがアクティブリモートに接続されている場合)	9
ホーム画面(活線メタル ネットワークケーブルが接続されている場合)	10
ホーム画面(活線ファイバーネットワークケーブル接続済み - Proのみ)	10
ネットテストとネットスキャン	11
IP詳細画面	12
統計、ポート、および VLAN スキャン	13
PoE (Power Over Ethernet)	14
ポート・ディスカバリー情報	14
メニューマップ	15
セットアップ	16
レポート	19
レポートの生成とアップロード	20
仕様 - ナビテックNTプロ	22
用語集及び略語	33

## はじめに

NaviTEK NTは、活線状態または停電状態のメタルおよび光ファイバーネットワークの問題解決とメンテナンスのためのネットワークテスターです。本製品は、接続先のネットワークとポートに関する情報をなるべく多く収集し、判断するために様々なテストを行います

NaviTEK NT は接続されたポートの特性に合わせて、自動的に本体の設定を行います。このため、非終端ケーブルや活線状態のメタルケーブルスイッチポートおよびファイバースイッチポートなどであっても、その形状に適したテストを実行します。これらのテストは、Macアドレスと識別情報の交換ができるなどといったポートに関する情報を提供および共有できるように設計されています。ポートが適切に設定される事により、ローカルネットワーク及びインターネット上での計画目標を達成することが可能になります。必要に応じてユーザーがテストをカスタマイズすることも可能です。

一連のテストは本製品が自動的に実行し、自動的に結果を保存するため、ユーザーがポートソケットにテスターを差し込み、自動テスト【Autotest】ボタンを押すだけで作業が完了するので、簡易にテストを行う事ができます。

必要なネットワークポートの検査のあとは、保存された結果をUSBフラッシュドライブを使用してパソコンに保存、またはWi-Fiを介してスマートフォンにアップロードし、クライアントのデータベースや仕事仲間に転送して詳細な分析を行うことができます。

本書では、**NaviTEK NT Pro**について説明する為、「NaviTEK NT」への言及は全てこの**NaviTEK NT Pro**を意味します。NaviTEK NT Proには、メタルベースのイーサネットネットワークテストと同様に、光ファイバーネットワークのテスト及び**802.1x** セキュリティログインが備え付けられています。

NaviTEK NT Plusは、メタルベースのイーサネットネットワークのテストのみが可能です。**802.1x**サポートはありませんので、予めご了承ください。

NaviTEK NT の基本バージョンについては、別紙のユーザー マニュアルに記載されています。



## 安全情報

NaviTEK NTを使用する際は、火災や感電などによる人体の負傷リスクを軽減するために、常に基本的な安全対策を講じます。

主に次の内容が含まれます。

- ポートに接続する場合、高電圧箇所が存在し、感電の危険性があるため特別な注意が必要です。
- 雷が起こる危険性のある環境下でテスターを使用しないでください。  
雷による電気ショックのリスクがあります。
- NaviTEK NTに付属のメイン電気アダプターのみを使用してください。

**本テスターのポートに電気通信ネットワークを接続しないでください**

## 電源とメンテナンス

NaviTEK NT は、次の方法で電源を供給します。

- 充電式電源モジュール
- 電源モジュールに内蔵されたDC挿入口に直接電源を接続
- オプションの充電式でない電源モジュールパック

### 電源モジュールの管理



**電源モジュールは、初めて使用する前に**

**完全に充電する必要があります**

完全に充電された電源モジュールは最大5時間電力を供給できます。電源モジュールの寿命を長く保つ為、最低月に1回は完全に放電し、再度満充電にすることをお勧めします。ユーザー独自で電源モジュールを処分することはできません。電源モジュールを破棄する際には、その場所地域での規定に従って正しく処分してください。

### 電源モジュールの充電

電源モジュールは、NaviTEK NTの電源をオンまたはオフにした状態で約3時間経つと完全に充電されます。電源モジュールを充電するには付属の電源アダプタをDC差し込み口に接続します。便宜上、電源モジュールは充電機器から取り外した状態でも、取り付けられた状態でも充電する事が可能です。DC差込口横のLEDが緑色に点灯している場合、電源モジュールが完全に充電されていることを示します。LEDが緑色に点滅している場合、充電中であることを示します。電源モジュールの充電状況は、[完了・2/3・3/1]と三段階で画面上部に表示されます。

### オンとオフの切り替え

本製品の電源はオン/オフのボタンで切り替えます。電源を入ると、画面照明がつき、[IDEAL]のロゴと、モデル識別名が表示されます。ホーム画面が表示され、テストするネットワークの検索を自動的に開始します。

電源を切る際は、電源ボタンを1.5秒間長押しします。画面にシステム終了通知が表示され電源がオフになります。現時点の設定内容が保存されます。電源ボタンを押してから5秒以内にOFFに切り替変わらない場合は、[マスターリセット]を参照してください。電源モジュールを取り外す前に、必ず電源をオフにしてください。

### 注意

テスターの電源が入っているときは、電源モジュールを取り外さないで下さい。



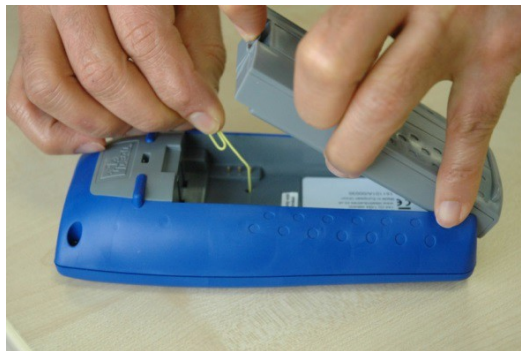
## 自動電源オフを設定

自動電源オフの設定画面を表示するには、セットアップ>システム>PREFの順で選択します。この設定を無効(テストを電源オンの状態のままにする)にするか、もしくは有効にした場合3分/10分/30分後の3つの設定から選択できます。画面照明は[有効]と、3分間テストを使用しなかった場合に自動で50%画面照明を暗くする設定から選択できます。電源が接続されている場合は、テストの電源は時間が経っても自動でオフにならず、画面も暗くなりません。

## マスター リセット

システムにロックがかかり、電源をOFFにする事ができなくなった場合は、マスターリセットをする必要があります。この際、保存されたデータは削除されません。

1. NaviTEK NTの電源モジュールを取り外します。
2. クリップ等を使って内部リセットスイッチを押します。



3. 電源モジュールを元の位置に戻して完了します。

## RJ-45 ソケットの交換

破損または摩耗したRJ-45ソケットの交換手順は次のとおりです。

必要な部品 : IDEAL部品番号150058 - [キット内容: ツールx1 および交換用の挿入プラグx10]

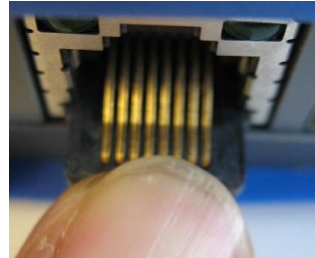
1. NaviTEK NT の電源をオフにします。
2. ケーブルを取り外します。
3. ツールをソケットに慎重に押し込みます。 [注意-ツールを垂直に動かさないこと]
4. ツールを水平に保ち、ソケットから挿入部品を完全に引き出します。
5. 新しい挿入部品を真っ直ぐに挿入し押し込むことで位置を固定します。



3.



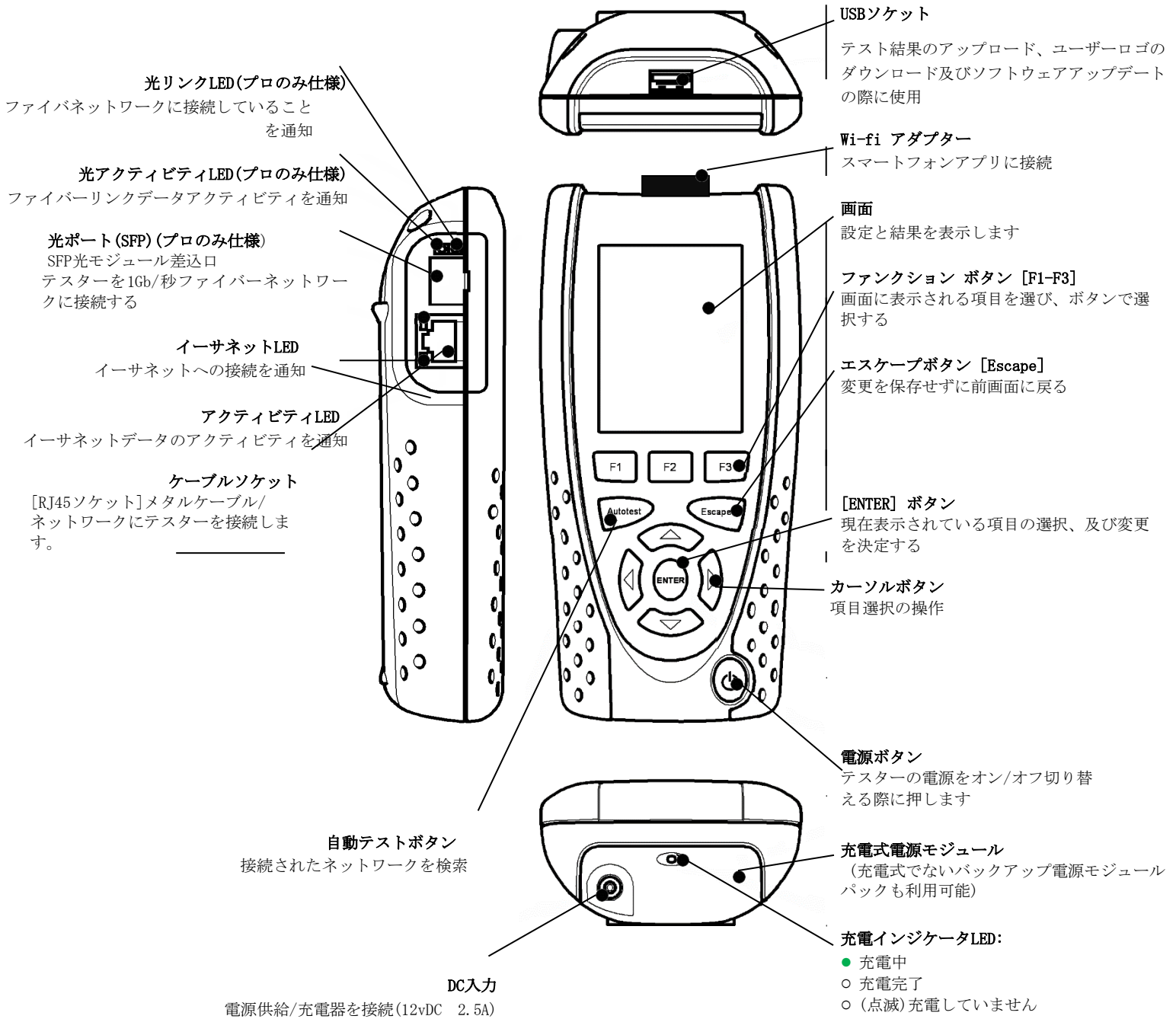
4.



5.



## 各部の説明





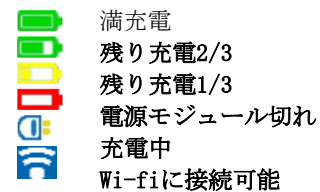
## ホーム画面

- 起動時ホーム画面が表示されます
- ホーム画面と現在の接続状況の表示を更新するには、[Auto test]（自動テスト）を押します。
- HOME 画面に項目の詳細情報を表示するには、カーソルボタンで表示したい項目を選択し（選択された項目はオレンジ色にハイライトがされます）[ENTER]キーで決定します。
- ホーム画面に戻りたい場合、ホーム画面が表示されるまでエスケープキーを繰り返し押します。

### ●メモリ容量

保存済テスト結果の数

### ●充電状況



### ●現在時刻

### ●テスターのアイコン

### ●通知エリア

テスターの状態または動作状況が表示されます

### ●ジョブの選択

現在選択されているジョブを表示します。カーソルボタンで選択-[ENTER]ボタンで決定します。

### ●自動保存の選択

保存設定の切り替えます  
カーソルボタンで選択、  
[ENTER]で決定します

### ●ジョブ/設定

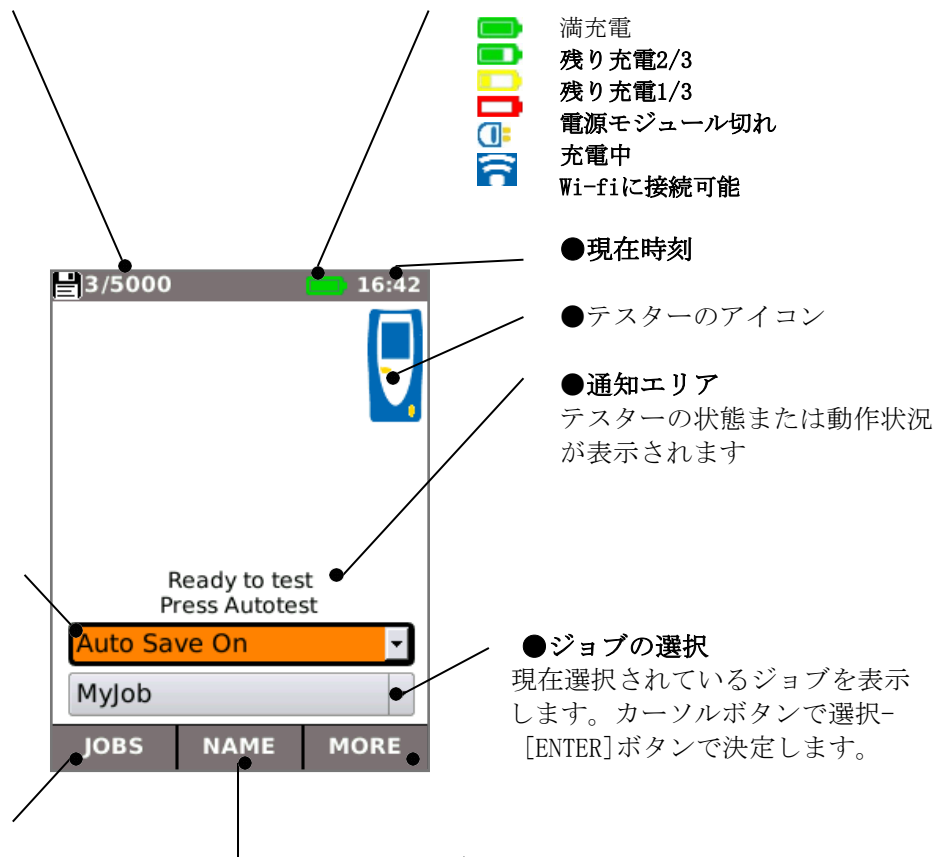
ボタンF1(ジョブ)を  
押しジョブ設定画  
面を開きます。  
またはボタンF3  
(次頁)-F1(セッ  
トアップ)と順に押  
すと設定画面が開き  
ます。

### ●名前

ボタンF2(名前)を押して、保  
存する次のテスト結果と後続  
のテスト結果の名前形式を編  
集します。

### ●詳細

ボタンF3(次頁)-F1(セットアップ)  
の順で押し設定画面を開きます。  
また、ケーブルが接続されている際  
にボタンF2(トーン)を押してトーン  
発信器を操作します





### ホーム画面(ネットワークケーブルが接続されている場合)

自動テストでテスターが約3m(10フィート)を超える非終端ケーブルに接続されている場合設定-テスト-ワイヤーマップで設定された配色を使用し、ケーブルの長さ と 障害のペアをイラストで表示します

。

ケーブルの全長

5/5000 08:13

5 m

良好なペアの表示

短絡ペアの表示  
ケーブルの最端にある  
短絡を表示します

ペアの長さ  
個々のケーブルペアの長さを表示します

断線ペアの表示  
近端の断線ペアを表示します

トーン  
ボタンF3 (次頁)- F2 (トーン)の順で押すとケーブル上にトーン信号を発信します。互換性のあるトーンプローブ(別売)で探索します。

1 5m  
2 5m  
3 5m  
4 0m  
5 0m  
6 5m  
7 4m  
8 4m

Auto Save On

MyJob

SETUP TONE MORE

### ホーム画面(不明なネットワークが接続されている場合)

テスターが誤って、電話やISDNネットワーク類の電圧のあるケーブルに接続された場合は、ホーム画面にアラームと電圧の詳細が表示されます。電圧がなくなる限りテストは実行できません。

Alarm 12:58

ネットワークの種類

全体の電圧

POTS/PBX: 12V

0V,0V,0V,10V  
-2V,0V,0V,0V

各ピンの電圧表示:  
1, 2, 3, 4, 5, 6, 7, 8





### ホーム画面(ネットワークケーブルがアクティブリモートに接続されている場合)

末端にアクティブ リモートを接続したケーブルにテスターを接続すると、ピンで分割されたペアと障害を検出できる高度なワイヤーマップテストが自動テストによって実行されます。

ホーム画面には、テストの進行状況が表示されます。ワイヤーマップバーを選択し[ENTER]で決定すると、ワイヤーマップの結果画面が表示されます。テストが完了すると結果が保存されます(自動保存設定が有効の場合)

● アクティブリモートの ID

● ケーブルの全長

● テスト状況

- 準備完了
- テスト中
- テスト完了
- テスト失敗

● ワイヤーマッパー

進行状況と最後に行われたテストの結果を表示します(緑 = 成功、赤 = 失敗)  
カーソルボタンで選択し、決定を押すと[ワイヤーマップ]画面が表示されます。

● 保存済みのテストを指示

最後に保存された結果が表示されます

Result saved to 0009

Auto Save On

MyJob

JOB'S NAME MORE

● テストの結果

SHORT

4-Pair 568B UTP

1	5m
2	5m
3	-
4	5m
5	5m
6	-
7	4m
8	4m

● ペアの長さ

個々のケーブルペアの長さを示します。

● テスターのピン番号

● ケーブルの全長

● 実行

F1(RUN)を押すと結果を保存せずに、ワイヤーマップテストが再実行されます

● 障害

F2(FAULT)を押すと検出された障害のリストを表示します。

● 設定

F3(セットアップ)を押すと、テストしたケーブルの種類に応じてワイヤーマップパラメータを設定できます。

RUN FAULT SETUP



## ホーム画面(活線メタルネットワークケーブルが接続されている場合)

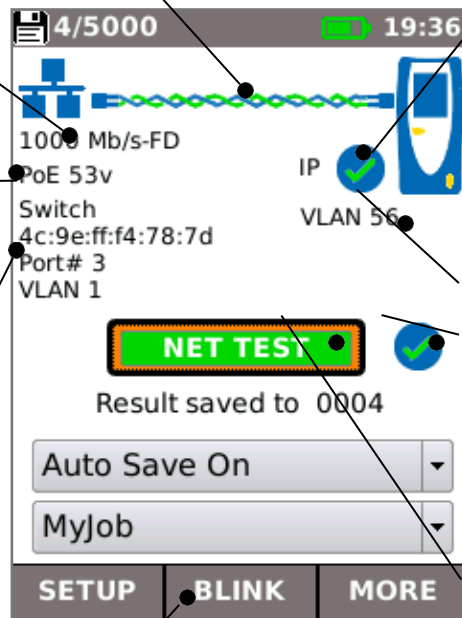
テスターがメタルネットワークに接続されている場合、自動テストによってケーブルの遠端にあるパートナーイーサネットデバイスが検出されます。その後自動でネットワーク接続をテストし、その情報を表示します。

**ポートレートとデュプレックス**  
選択後 Enterで決定すると統計値、VLAN、ポート画面を表示します

**PoEの状況**  
選択後 Enterで決定するとPoE テスト画面を表示します

**スイッチポートの MAC/ID及びポートVLAN の設定**  
選択後 Enterで決定するとCDP、LLDPまたはEDPにより報告された最寄りのスイッチに関する詳細が表示されます

メタルネットワーク接続



テスターIP状況:

- IP address ジョブ進行中
  - 割当済のダイナミック (DHCP) IPアドレス
  - 割当済の固定IPアドレス
  - 割当に失敗したIPアドレス
- 選択して[ENTER]で決定するとIP画面が表示されます。

テスター VLAN ID

ネットテスト状況

- 準備完了
- テスト中
- テスト完了
- テスト失敗

ネットテストバー

現在状況と最後に保存されたテスト結果を表示します。  
(緑= 成功, 赤= 失敗)  
選択後 Enterで決定すると、ネットテストの詳細画面を表示します

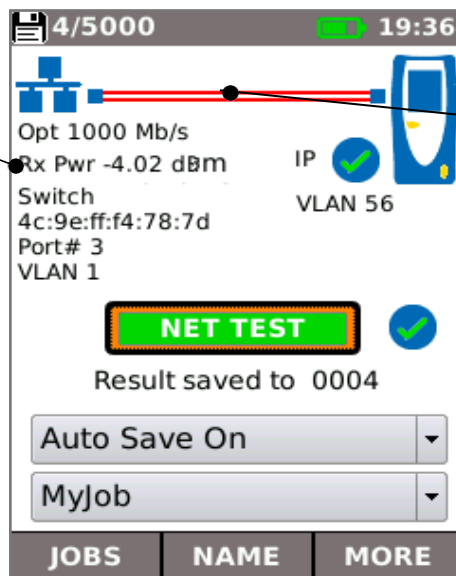
**点滅**

F3 (次頁)-F2(点滅)の順で選択決定し、LEDによるポートの識別サポートを有効にできます

## ホーム画面(接続された活線ファイバーネットワーク — Proのみ)

Proテスターが1Gb/秒の活線ファイバーネットワークに接続されている場合、自動テストによって自動的にファイバー遠端でパートナーイーサネットデバイスを検出します。(手動でメタルもしくはファイバーモード選択の必要はありません。)電源を除き、ホーム画面に表示されるテストと情報はメタルケーブルに関するものです。

**受信した光電力**  
選択後 Enterで決定すると適合したSFP及び光電力の送受信に関する情報が表示されます。



ファイバーネットワーク接続



## ネットテストとネットスキャン

イーサネットリンクが確立された場合、またはリンクがアップしている間に自動テストを選択すると、ネットテストが自動的に実行されます。この検査は、ネットワーク内にある複数の戦略目標に対する一連のPing テスト、設定した目標へのトレースルート、およびローカルネットワーク内のすべてのホストのスキャンを含んでいます。このネットテスト画面を表示するには、ホーム画面でテストバーを選択しEnterで決定します。

### 個別のテスト結果

#### DNS Ping の結果

次に実行されるセカンダリDNS は、最初に実行されるプライマリDNS Ping が失敗した場合にのみ実行されます。選択しEnterで決定すると全ての詳細を確認できます。

#### ゲートウェイPingの結果

ゲートウェイとは、ローカルネットワークからインターネットへのルートです。Enterで決定すると詳細を表示します

#### インターネット Pingの結果

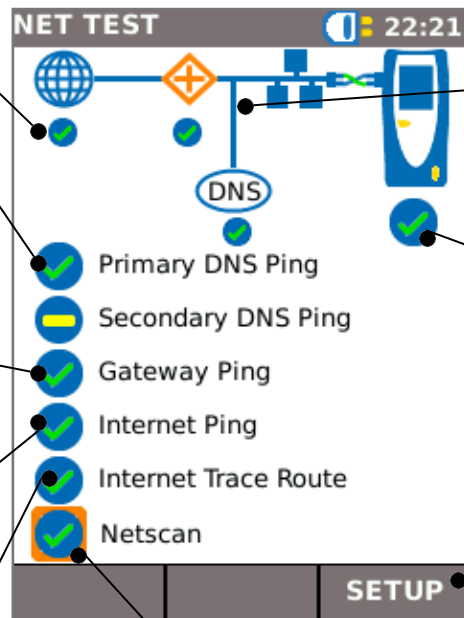
このテストが成功するとテストされたポートはインターネットにアクセスできます。選択しEnterで決定すると詳細を表示します

#### ルートのトレース結果

選択しEnterで決定するとトレース実行中に通過したホップの一覧が表示されます。

#### ネットスキャンの結果

選択しEnterで決定するとネットスキャン画面を表示します



#### ネットワークマップ

テストされた各ネットワークの表示は、テスト結果が選択されたときにアイコンが強調表示されます

#### 全テスト結果:

- テストされていません
- テスト中
- テスト完了
- テスト失敗

#### 設定

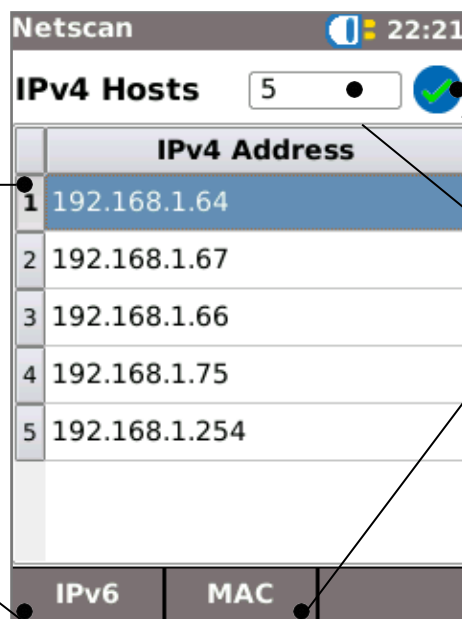
F3 (セットアップ) を押して、ネットテストの設定画面を表示

#### ホスト一覧

ローカルネットワーク内で

#### IPv6 / IPv4

F1を押してIPv6またはIPv4ホストを表示します



#### ネットスキャンの結果

検出された全ホストの一覧

検出されたホストの数

#### MAC / IP

F2を押して一覧に表示されている各ホストのMACアドレスもしくはIPアドレスを表示します



## IP詳細画面

ホーム画面で IP アイコンを選択し、[ENTER]で決定して IP 画面を表示します。

この画面には、テスターのIP状態とアドレス、及びネットテストが行われたネットワーク要素の IP アドレスに関する詳細が表示されます。

IPv4	
<b>Info</b>	IP Assigned Successfully
<b>IP Address</b>	192.168.1.88
<b>Gateway</b>	192.168.1.254
<b>Subnet Mask</b>	255.255.255.0
<b>Primary DNS</b>	192.168.1.254
<b>Secondary DNS</b>	-
<b>DHCP Server</b>	192.168.1.254

**情報**  
IPアドレスがテスターへDHPCによりもしくは固定的に割当てられている場合でも表示されます。

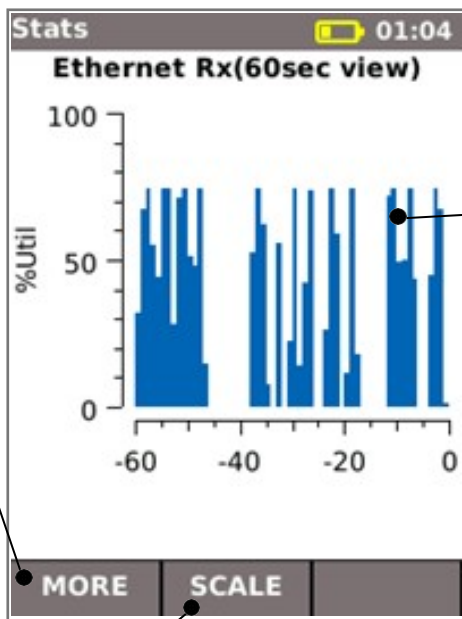
**IP アドレス**  
テスターのIP アドレス

ネットワークIP アドレス  
各種ネットワーク要素のIPアドレス



## 統計・ポートとVLAN のスキャン

イーサネットリンクが確立されたら、ホーム画面の[ポートレート]-[デュプレックス]を選択し[Enter]で決定、接続とネットワークに関する詳細情報を表示します。



### トラフィックグラフ

使用されたポートレートの割合を時間経過により表示します。特定のネットワークスパンのトラフィックを監視するために、スイッチのミラーポートまたはテストポートにテスターを接続します。

詳細  
F1(次頁)を押して次の画面に移動します

スケール  
F2(スケール)を押して時系を調整します。

ポートデータ  
接続とパートナーポートに関する情報を表示します

Port	
PoE Type	PoE 55v
PoE Pair	1236
Speed	100 Mb/s-FD
Duplex	Full
MDI/MDIX	MDI
Signal Lvl	-
Polarity	-

詳細  
F1(次頁)を押して次の画面に移動します

VLAN

Max Rx Bandwidth (Mb/s)  
743.504

Detected VLAN IDs  
20, 35

VLAN ID  
50

Change VLAN  
20

帯域幅の最大値  
トラフィックの帯域幅の最大値を表示します

VLAN  
ネットワークトラフィックで検出されたIDを持つVLANを一覧で表示します

VLAN ID  
現在のテスター上のVLAN設定

### VLANの変更

検出されたネットワークのリストからVLANを選択します。Enterを押して、選択したVLANを現在のテスターのVLANとして設定し、F2(適用)を押します

詳細  
F1(次頁)を押して次の画面に移動します



## PoE (パワーオーバーイーサネット)

イーサネットリンクが確立されると、自動テストにより自動的にポート上におけるPoEの有無が検査され、最小の負荷で使用可能な電力が測定されます。ホーム画面でPoEフィールドを選択し、Enterで決定してPoE画面を表示します。

**実行**  
F1 (実行)を押すと結果を保存せずに再実行します

**テスト結果**

**テストタイプ**  
テスト設定画面で PoE または PoE+ を選択します。

**ペア**  
PoEは、ペア12-36、45-78、もしくはその両方で表示されます

**テストデータ**  
ポートが供給する電圧、負荷下の電流、および電力を表示します。

**設定**  
F3 (セットアップ) を押して PoE テストの設定画面を表示します

Test Type	PoE	PoE
Pair	12-36	45-78
Voltage (V)	55	0
Current (mA)	200	0
Power (W)	10	0

## ポートディスカバリー情報

イーサネットリンクが確立されると、スイッチが検出メッセージを送信できる状況の場合、リンク層検出プロトコル(LLDP)、Cisco ディスカバリプロトコル(CDP)、およびExtremeディスカバリプロトコル(EDP)メッセージのパートナーポートを自動的にスキャンします。メッセージには、設定方法に応じてスイッチと接続ポートに関する詳細情報が含まれている場合があります。ホーム画面でスイッチ-ポート詳細を選択し、Enterで決定してポートディスカバリーの詳細画面を表示します。

**Details** 19:40

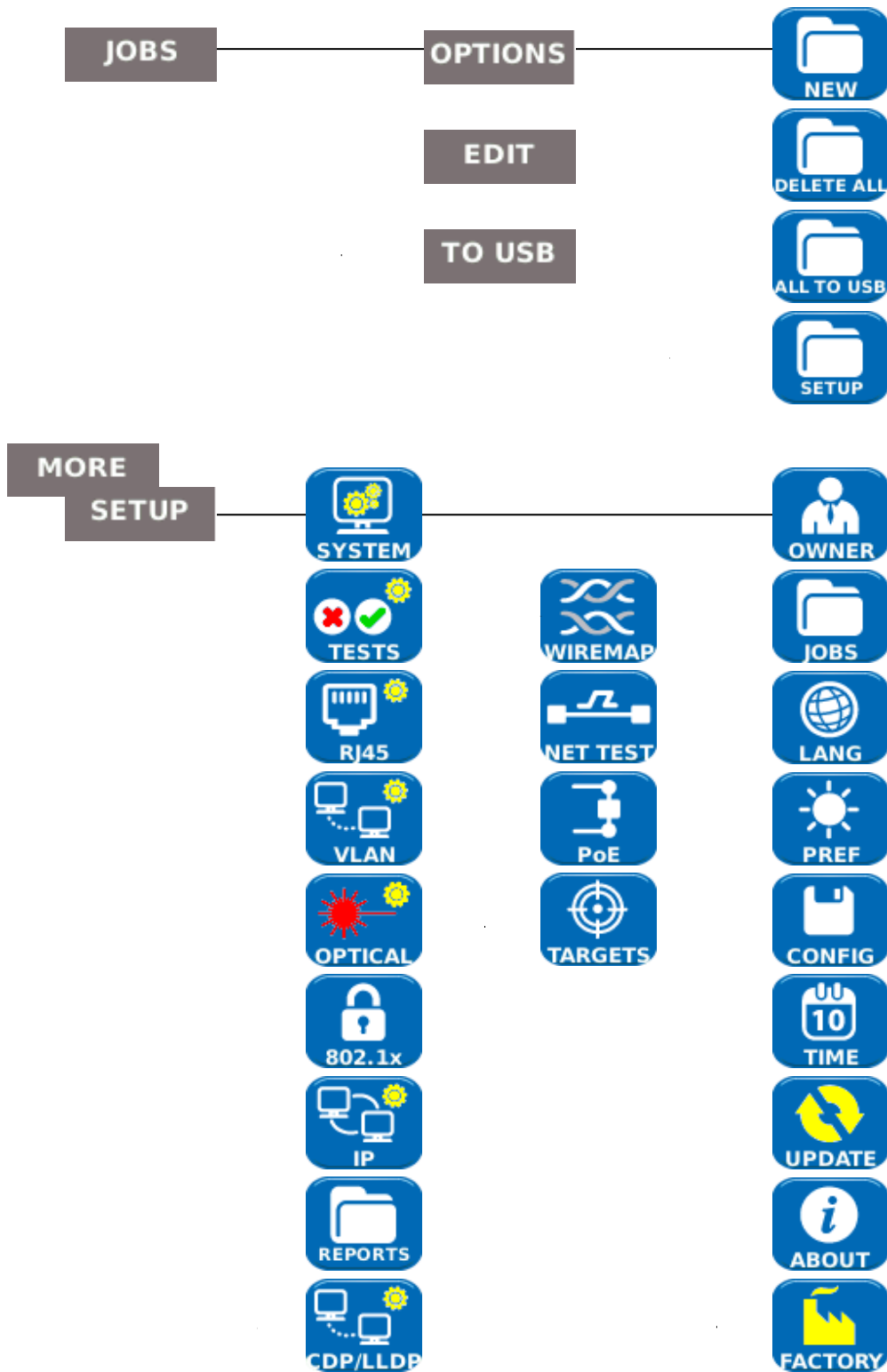
System Name: ProCurve  
2910al-24G-PoE Switch  
System Description: ProCurve  
J9146A 2910al-24G-PoE Switch  
IP Address: -  
Port Address:  
00:23:47:cb:3b:3f  
Port Description: 1  
Capabilities: B  
VLAN: -

規格外のネットワークが構成された場合、稀にデバイス以外の直接接続されたスイッチからディスカバリプロトコルのメッセージが届く場合があります。

この場合、テスターは正しいデバイスからのメッセージの解決を試みます。

解決が不可能な場合、テスターは複数のデバイスが検出されたことを報告します。

メニューマップ





## セットアップ



システム-システムの設定



レポートに記載する検査技術員の詳細、会社情報とロゴを表示



ジョブメニューを表示



言語の設定



自動電源オフ、画面照明、長さの単位、日付と時刻の書式設定



エクスポートまたはインポートの設定情報



レポートに含める日時の設定



ソフトウェアの更新 ● 全ての設定と結果が失われる為、更新する前にUSBまたはスマートフォンにデータを保存すること。



テスターのシステム情報の詳細を表示



リセットして初期設定に戻します。● 全ての設定と結果が失われる為、更新する前にUSBまたはスマートフォンにデータを保存すること。



テストの設定画面を表示






ワイヤマップ テストの詳細を設定

- ケーブルタイプ
  - 2/4ペア
  - 568A/568B 配色
- シールドタイプ
  - UTP-検査を合格するためには、シールドを接続しないこと。
  - STP-検査を合格するためには、シールドが接続されていること。
  - UTP / STP -シールドが接続、未接続いずれの場合でもテストが合格可能です。
- カスタムNVP -正確な長さを測定するため、ケーブルタイプに合わせてNVPを設定します



ネットテストの詳細設定:

- プライマリ/セカンダリ DNS およびゲートウェイ
  - 無効- ターゲットはネットテストの一部としてテストされません。
  - 自動- ターゲットの IP アドレスが DHCPによって割り当てられます。
  - 手動- ターゲットの IP アドレスは手動で割り当てるか、もしくは  を選択してターゲットリスト から指定します。
- ターゲット
  - 無効- インターネットターゲットはネットテストの一部として検査されません。
  - IPアドレス- インターネットターゲットのIP アドレスを数値で入力、もしくは  を選択してターゲットリストから指定します。
  - URL - インターネットターゲットのURLを入力、もしくは  を選択して[ターゲットリストから指定します。
- Ping設定
  - カウント- ping の試行回数
  - 一時停止- ping の試行間隔
  - 長さ- Ping パケットのバイト数





- Tルートの設定
  - Tルート- ネットテストのトレースルートテストを含めるか省略します。
  - 最大ホップ数-テストがターゲットに到達する前までに検出できるホップ数
  - タイムアウト- テストがターゲットに到達する前に中断
  - 名前の検索- チェックを入れると、各ホップの名前がテスト結果に含まれます。このオプションを選択するとテスト時間が長くなりますのでご注意ください。
- IPv4 ネットスキャンの設定
  - ネットスキャン- ネットテストにネットスキャンを含まないよう設定する、もしくはローカルネットワークか、カスタムネットワークから選択します。
  - IPアドレス- カスタムネットワークサブネットの設定
  - スキャン範囲- テスト時間が短いスモールスキャン範囲(クラスC)、もしくはラージスキャン範囲(クラスB)から選択します。
  - サブネットマスク- 必要なサブネットを選択します。

### PoEの詳細設定:

- タイプ
  - PoE - PoE の最大許容電流まで電流を引き込むために負荷をかけます
  - PoE+ - PoE+ の最大許容電流まで電流を引き込むために負荷をかけます
  - 無効 - PoE テストの無効
- PoEの最小パワー (W)
  - PoEテスト合格のための最小パワー(ワット単位) を入力します。
- PoE+の最小パワー (W)
  - PoE+ テスト合格のための最小パワー (ワット単位) を入力します。



IPv4またはIPv6アドレスまたはURLを使用して、NET TESTで使用するターゲットのリストを設定します



RJ45を選択して、オートネゴシエーション、速度、モード、最小Rxフレームサイズ、MDI、MACアドレスなどのRJ45メタルポートのパラメーターを設定します。



VLAN ID と、必要であればテストの優先順を設定します。



光回線を選択すると取り付けられた SFP に関する情報を表示します。以下の SFP タイプがサポートされています。他の SFP タイプの使用は可能ですが、正しい動作は保証されません。

タイプ	メーカー	品番	速度	ファイバー種類	波長	コネクタ種類
Sx	Avago	AFBR-5705PZ	1Gb/秒	マルチモード	850nm	LC デュプレックス
Sx	Apac	LM28-C3S-TI-N-DD	1Gb/秒	マルチモード	850nm	LC デュプレックス
Lx	Avago	AFCT-5705PZ	1Gb/秒	シングルモード	1310nm	LC デュプレックス
Lx	Apac	LS38-C3S-TC-N-DD	1Gb/秒	シングルモード	1310nm	LC デュプレックス
Zx	Apac	LS48-C3U-TC-N-DD	1Gb/秒	シングルモード	1550nm	LC デュプレックス



必要に応じて 802.1x セキュリティプロトコルを使用できるようにテストを設定します



アドレス、ネットマスク、ゲートウェイ、DNS等テストの IP動作を設定します



レポートに使用するパラメータを設定します

- 形式
  - PDF&CSV - レポートには PDFと CSV ファイルの両方が含まれます。
  - PDF - レポートには PDF ファイルのみが含まれます。
  - CSV - レポートには CSV ファイルのみが含まれます。
- サイズ
  - **概要** - 各テストの全体的な結果を要約した一覧表のみが含まれています。
  - **摘要** - 総括表と各テストの結果1ページずつが含まれています。
  - **フル** - 総括表と各テストの詳細が含まれています。
- 結果
  - **全て** - すべてのテストがレポートに含まれます
  - **合格** - 合格したテストのみがレポートに含まれます。
  - **不合格** - 不合格したテストのみがレポートに含まれます
- **SSID** - スマートフォンへレポートを共有するためテストに設定されたWi-FiのID(工場設定)
- **Wi-Fiパスワード** - 必要に応じて、テストにアクセスするために**IDEAL Anyware™**アプリで使用されるデフォルトのパスワード(ideal001606)を編集できます。

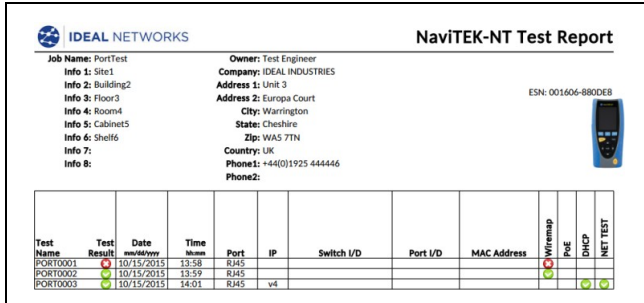
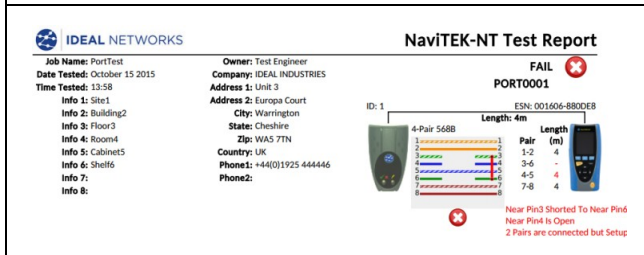
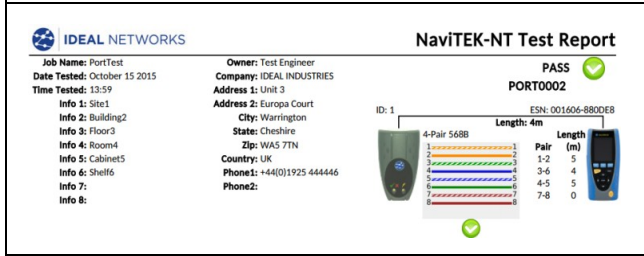
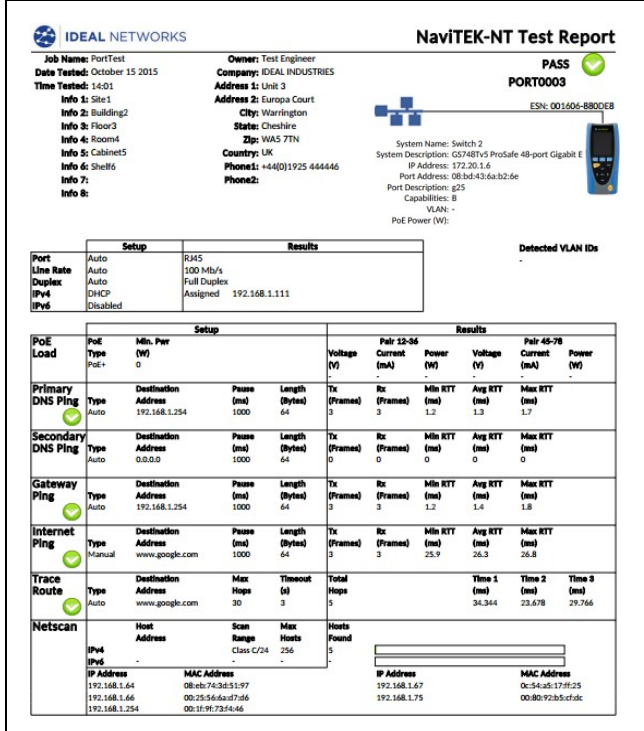


CDP、LLDP、EDPを選択して、テストに対応された様々なタイプのディスカバリプロトコルを有効にします。

## レポート

レポートは、ポートが検査されたことを証明する書類であるため非常に重要です。必要なレポートのスタイルを選択するには、ホーム画面でF3(詳細)―F1(設定)を押し、レポートを選択します。あるいは、設定画面からジョブ--オプション--設定で表示できます。

次の簡単な4枚のレポート例は、3つのポートでのテスト結果です。

 <p><b>NavITEK-NT Test Report</b></p> <p>Job Name: PortTest          Info 1: Site1          Info 2: Building2          Info 3: Floor3          Info 4: Room4          Info 5: Cabinet5          Info 6: Shelf6          Info 7:          Info 8:</p> <p>Owner: Test Engineer          Company: IDEAL INDUSTRIES          Address 1: Unit 3          Address 2: Europa Court          City: Warrington          State: Cheshire          Zip: WA5 7TN          Country: UK          Phone1: +44(0)1925 444446          Phone2:</p> <p>ESN: 001606-880DE8</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>Test Name</th> <th>Test Result</th> <th>Date mm/dd/yyyy</th> <th>Time Min</th> <th>Port</th> <th>IP</th> <th>Switch I/D</th> <th>Port I/D</th> <th>MAC Address</th> <th>Wiremap</th> <th>PoE</th> <th>DHCP</th> <th>NET TEST</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>PORT0001</td> <td>FAIL</td> <td>10/15/2015</td> <td>13:58</td> <td>RJ45</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>PORT0002</td> <td>PASS</td> <td>10/15/2015</td> <td>13:59</td> <td>RJ45</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>PORT0003</td> <td>PASS</td> <td>10/15/2015</td> <td>14:01</td> <td>RJ45</td> <td>v4</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	Test Name	Test Result	Date mm/dd/yyyy	Time Min	Port	IP	Switch I/D	Port I/D	MAC Address	Wiremap	PoE	DHCP	NET TEST	PORT0001	FAIL	10/15/2015	13:58	RJ45									PORT0002	PASS	10/15/2015	13:59	RJ45									PORT0003	PASS	10/15/2015	14:01	RJ45	v4								<p><b>ページ 1</b></p> <p>テストすべての概要です。          (PDFに独自のロゴを含める場合は、設定/システム/所有者/F1(ロゴ)で選択します。最大サイズ 250 x 160ピクセルでlogo.pngと名付けられた画像を含むUSBメモリーを挿入します。)</p>																						
Test Name	Test Result	Date mm/dd/yyyy	Time Min	Port	IP	Switch I/D	Port I/D	MAC Address	Wiremap	PoE	DHCP	NET TEST																																																															
PORT0001	FAIL	10/15/2015	13:58	RJ45																																																																							
PORT0002	PASS	10/15/2015	13:59	RJ45																																																																							
PORT0003	PASS	10/15/2015	14:01	RJ45	v4																																																																						
 <p><b>NavITEK-NT Test Report</b></p> <p>Job Name: PortTest          Date Tested: October 15 2015          Time Tested: 13:58          Info 1: Site1          Info 2: Building2          Info 3: Floor3          Info 4: Room4          Info 5: Cabinet5          Info 6: Shelf6          Info 7:          Info 8:</p> <p>Owner: Test Engineer          Company: IDEAL INDUSTRIES          Address 1: Unit 3          Address 2: Europa Court          City: Warrington          State: Cheshire          Zip: WA5 7TN          Country: UK          Phone1: +44(0)1925 444446          Phone2:</p> <p>ESN: 001606-880DE8</p> <p><b>FAIL</b> PORT0001</p> <p>4-Pair 568B Length: 4m</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>Pair</th> <th>Length (m)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>1-2</td><td>4</td></tr> <tr><td>3-6</td><td>-</td></tr> <tr><td>4-5</td><td>4</td></tr> <tr><td>7-8</td><td>4</td></tr> </tbody> </table> <p>Near Pin3 Shorted To Near Pin4          Near Pin4 Is Open          2 Pairs are connected but Setup</p>	Pair	Length (m)	1-2	4	3-6	-	4-5	4	7-8	4	<p><b>ページ 2</b></p> <p>ポート0001の簡易レポートです。          このポートはワイヤーマップのテストで不合格であることを示しています。          (ジョブと所有者の詳細を記録)</p>																																																																
Pair	Length (m)																																																																										
1-2	4																																																																										
3-6	-																																																																										
4-5	4																																																																										
7-8	4																																																																										
 <p><b>NavITEK-NT Test Report</b></p> <p>Job Name: PortTest          Date Tested: October 15 2015          Time Tested: 13:59          Info 1: Site1          Info 2: Building2          Info 3: Floor3          Info 4: Room4          Info 5: Cabinet5          Info 6: Shelf6          Info 7:          Info 8:</p> <p>Owner: Test Engineer          Company: IDEAL INDUSTRIES          Address 1: Unit 3          Address 2: Europa Court          City: Warrington          State: Cheshire          Zip: WA5 7TN          Country: UK          Phone1: +44(0)1925 444446          Phone2:</p> <p>ESN: 001606-880DE8</p> <p><b>PASS</b> PORT0002</p> <p>4-Pair 568B Length: 4m</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>Pair</th> <th>Length (m)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>1-2</td><td>5</td></tr> <tr><td>3-6</td><td>4</td></tr> <tr><td>4-5</td><td>5</td></tr> <tr><td>7-8</td><td>0</td></tr> </tbody> </table>	Pair	Length (m)	1-2	5	3-6	4	4-5	5	7-8	0	<p><b>ページ 3</b></p> <p>ポート0002の簡易レポートです。          このポートはワイヤーマップテストに合格したことを示しています。          (テスターのシリアル番号を記録)</p>																																																																
Pair	Length (m)																																																																										
1-2	5																																																																										
3-6	4																																																																										
4-5	5																																																																										
7-8	0																																																																										
 <p><b>NavITEK-NT Test Report</b></p> <p>Job Name: PortTest          Date Tested: October 15 2015          Time Tested: 14:01          Info 1: Site1          Info 2: Building2          Info 3: Floor3          Info 4: Room4          Info 5: Cabinet5          Info 6: Shelf6          Info 7:          Info 8:</p> <p>Owner: Test Engineer          Company: IDEAL INDUSTRIES          Address 1: Unit 3          Address 2: Europa Court          City: Warrington          State: Cheshire          Zip: WA5 7TN          Country: UK          Phone1: +44(0)1925 444446          Phone2:</p> <p>ESN: 001606-880DE8</p> <p><b>PASS</b> PORT0003</p> <p>System Name: Switch 2          System Description: GS74815 ProSafe 48-port Gigabit E          IP Address: 172.20.1.6          Port Address: 08-bd-43-6a-b2-de          Port Description: g25          Capabilities: B          VLAN: -          PoE Power (W):</p> <p>Detected VLAN IDs</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>Port</th> <th>Line Rate</th> <th>Duplex</th> <th>IPv4</th> <th>IPv6</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>Auto</td> <td>Auto</td> <td>Auto</td> <td>Auto</td> <td>Disabled</td> </tr> </tbody> </table> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="4">Setup</th> <th colspan="4">Results</th> </tr> <tr> <th>PoE Load</th> <th>PoE Type</th> <th>Min. Pwr (W)</th> <th>Max. Pwr (W)</th> <th>Voltage (V)</th> <th>Current (mA)</th> <th>Power (W)</th> <th>Power (W)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>Primary</td> <td>DNS Ping</td> <td>Auto</td> <td>1000</td> <td>1.2</td> <td>1.3</td> <td>1.7</td> <td>1.7</td> </tr> <tr> <td>Secondary</td> <td>DNS Ping</td> <td>Auto</td> <td>1000</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>Gateway</td> <td>Ping</td> <td>Auto</td> <td>1000</td> <td>1.2</td> <td>1.4</td> <td>1.8</td> <td>1.8</td> </tr> <tr> <td>Internet</td> <td>Ping</td> <td>Manual</td> <td>1000</td> <td>25.9</td> <td>26.3</td> <td>26.8</td> <td>26.8</td> </tr> <tr> <td>Trace</td> <td>Route</td> <td>Auto</td> <td>30</td> <td>3</td> <td>3</td> <td>3</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td colspan="4">Netscan</td> <td colspan="4">Netscan</td> </tr> </tbody> </table>	Port	Line Rate	Duplex	IPv4	IPv6	Auto	Auto	Auto	Auto	Disabled	Setup				Results				PoE Load	PoE Type	Min. Pwr (W)	Max. Pwr (W)	Voltage (V)	Current (mA)	Power (W)	Power (W)	Primary	DNS Ping	Auto	1000	1.2	1.3	1.7	1.7	Secondary	DNS Ping	Auto	1000	0	0	0	0	Gateway	Ping	Auto	1000	1.2	1.4	1.8	1.8	Internet	Ping	Manual	1000	25.9	26.3	26.8	26.8	Trace	Route	Auto	30	3	3	3	3	Netscan				Netscan				<p><b>ページ 4</b></p> <p>ポート0003の簡易レポートです。          このポートのネットテストに合格したことを示しています。          ポートの接続設定と結果の詳細、ポートからのディスカバー情報が表示されます。          Ping テストの詳細が表示されます。          トレースルートテストの詳細が表示されます          ネットスキャンのテストで検出されたすべてのホストの一覧が表示され、使用可能なアドレス欄を示す棒グラフで表示されます。</p>
Port	Line Rate	Duplex	IPv4	IPv6																																																																							
Auto	Auto	Auto	Auto	Disabled																																																																							
Setup				Results																																																																							
PoE Load	PoE Type	Min. Pwr (W)	Max. Pwr (W)	Voltage (V)	Current (mA)	Power (W)	Power (W)																																																																				
Primary	DNS Ping	Auto	1000	1.2	1.3	1.7	1.7																																																																				
Secondary	DNS Ping	Auto	1000	0	0	0	0																																																																				
Gateway	Ping	Auto	1000	1.2	1.4	1.8	1.8																																																																				
Internet	Ping	Manual	1000	25.9	26.3	26.8	26.8																																																																				
Trace	Route	Auto	30	3	3	3	3																																																																				
Netscan				Netscan																																																																							



## レポート作成とアップロード

1. レポートを作成し、USBメモリに出力できます。  
手順は以下の通りです。

- NavITEK NTのUSBポートにUSBメモリを挿入します。
- ホーム画面からF1(ジョブ)を押します。ジョブの一覧画面が表示されます。
- 下にスクロールして必要なジョブを選択します。
- 1つの結果のレポートを作成する場合、[Enter]を押して結果のリストを表示し、必要な結果を選択し、[Enter]で決定してからUSB(F3)を選択します。
- 1つのジョブに関するレポートを作成する場合、必要なジョブを選択しF3(USB)を押します。
- すべてのジョブのレポートを作成する場合オプション(F2)を選択し[全てUSBに保存]を選択します。
  - ◇ 「結果がUSBに保存」との通知が現れます。選択したフォーマットでUSBメモリにレポートが保存されたことを示しています。

2. レポートを作成してスマートフォンにダウンロードする場合(テストが実行されていない場合のみ)

Wi-Fiを有効にして結果を転送する

- Wi-Fi dongleを NavITEK NTのUSBポートに挿入します。
- ホーム画面でF1(ジョブ)を押します。
- 画面にジョブの一覧が表示されます。Wi-Fiの接続性は、NavITEK NTの画面上部に表示されるバーがグレーから青に色が変わることで示されています。



これでNavITEK NTのテスト結果を無線で転送するための準備は完了です。

**注意** 電源モジュールの消費を最小限に抑えるため、Wi-Fiへの接続は電源を入れてから5分間、更にジョブ画面が表示されている間のみ有効になります。

結果をAndroid™にダウンロードする

- [GooglePlay™store](#)からアプリ[**IDEAL AnyWARE™**]をダウンロードして開きます。
- NavITEK NTを検索し、接続します。SSIDは"IDEALN-XXXXXX"です。これは、NavITEK NTの設定-レポート画面で確認することができます。
- Wi-Fiのパスワードを初期設定の値から変更されている場合、パスワードの入力を求められます。
- 接続されると、アプリがNavITEK NT上のジョブの一覧を表示します。
- 選択して結果をスマートフォンにダウンロードできます。
- 結果がスマートフォンにダウンロードされたら、電子メールやその他の共有方法で他のデバイスにも結果を転送することが可能です。



## 結果をiPhoneに送信する場合

- iTunesからアプリ[**IDEAL AnyWARE™**]をダウンロードして開きます。
- NavITEK NTを検索して接続します。SSID は"IDEALN-XXXXXX"です。これは、NavITEK NTの設定レポート画面で確認することができます。
- Wi-Fiのパスワードを初期設定の値から変更されている場合、パスワードの入力を求められます。
- 接続されると、アプリがNavITEK NT上のジョブの一覧を表示します。選択して結果をスマートフォンにダウンロードできます。
- 結果がスマートフォンにダウンロードされたら、電子メールやその他の共有方法で他のデバイスにも結果を転送することが可能です。

Appleは、米国およびその他の国で登録されているApple社の商標です。

AndroidはGoogle社の商標です。



## NaviTEK NT proの仕様について

### コネクタ

#### テストポート

##### **RJ45**

- 用途 - ケーブルテスト  
イーサネットテスト
- コネクタタイプ - ユーザー交換可能な接点装備のライフジャック

#### 光

- 用途 - イーサネットテスト
- コネクタタイプ - SFP ソケット

#### システムポート

##### **USB**

- 用途 - ソフトウェアの更新  
結果の転送  
802.1x証明を転送  
設定のインポートとエクスポート  
Wi-fiアダプター
- クラス - ホスト
- コネクタタイプ - A
- USBタイプ - 1.1

#### 電源

- 用途 - 電源モジュールの充電・主電源(アダプターを使用)
- コネクタタイプ - 2.5mmピンのパワージャック
- 極性 - センターピン正極
- 電圧 - 12v
- 電流 - 2 A

### コントロール

#### オン/オフ

##### プッシュボタン

- 用途 - 電源のオン・オフ切替え

#### ファンクションキー

##### **F1-F3**

- 用途 - 画面を定義する機能

#### ナビゲーションキー

##### カーソルと[ENTER]

- 用途 - ユーザーインターフェイスのナビゲーション

##### 戻る

- 用途 - 前画面に戻る

##### 自動テスト

- 用途 - 自動テストを開始

#### リセット

##### プッシュボタン

- 用途 - 例外的にロックされた状態を解除



## 表示

### 液晶画面

#### LCD

- 用途 - 設定項目と結果を表示
- 場所 - 前面
- サイズ - 2.8インチ
- タイプ - QVGA・カラー
- ピクセル - 240x320

### LED

#### 充電LED

- 用途 - 充電状況を表示
- 色 - 緑
- 場所 - 標準の電源モジュール下部  
(オプションのアルカリ電源モジュールパックには装備されていません)

#### RJ45リンクLED

- 目的 - ONの場合リンクが有効
- 色 - 緑色

#### RJ45 アクティビティLED

- 目的 - 点滅はリンクアクティビティを示す
- 色 - 緑色

#### 光リンクLED

- 目的 - ONの場合光リンクが有効
- 色 - 緑色

#### 光アクティビティLED

- 目的 - 点滅は光リンクアクティビティを示す
- 色 - 緑色

## ポート

### RJ45

#### 設定

- オートネゴシエーション - 有効  
無効
  
- 速度 - 10Mb/s・  
100Mb/s・  
1Gbps
- モード - 全二重通信  
半二重通信
- MDI - 自動・  
MDI・  
MDIX
- 最小Rxサイズ - 19:99バイト
- MAC - 工場設定
- VLAN - 有効/無効  
VLANのID : 0 ~ 4094  
VLAN優先度 : 0 ~ 7

## RJ45

### 設定

802.1x

- 有効 / 無効
- EAP 方式
  - EAP-MD5
  - EAP-MSCHAPV2
  - EAP-GTC
- EAP-TLS
- EAP-PEAP/MD5
  - EAP-PEAP/MSCHAPV2
  - EAP-PEAP/GTC
  - EAP-PEAP/TLS
  - EAP-TTLS/MD5
  - EAP-TTLS/MSCHAPV2
  - EAP-TTL/GTC
  - EAP-TTLS/TLS
- 名前
- パスワード
- 証明書
- パスワードのインポート
- ルート/CA の証明

### 結果

- リンクパルス極性 - 標準または反転
- リンクパルスの高さ - 標準または低い

### テスト

イーサネットモード

- Ping4
- Ping6
- トレースルート 4
- トレースルート 6
- ハブ点滅
- ネットスキャン
- ループバック
- 自動(DNS/ゲートウェイ/インターネット、トレースルート、ネットスキャンの ping)

ケーブルモード

- ワイヤーマップ
- トーンジェネレータ
- 自動(ワイヤーマップ)

### サービス検出

- 検出されたサービス - PoE (802.3af/ Cisco の先行標準ではない)
- ISDN S-
- PBX
- 未知

## 光

### サポートがされているSFP

次のSFPタイプがサポートされています。その他のタイプのSFPの使用は可能ですが、正しい動作が保証されません。

### SFPタイプSX

製造元部品番号-Avago AFBR-5705Z / Apac LM28-C3S-TI-N-DD

速度- 1Gbps

- ファイバタイプ - マルチモード
- 波長 - 850nm
- コネクタのタイプ - LCデュプレックス



## 光

### SFPタイプLX

- 製造元部品番号 - Avago AFCT-5705Z
- 速度 - 1Gbps
- ファイバタイプ - シングルモード
- 波長 - 1310nm
- コネクタのタイプ - LCデュプレックス

### SFPタイプZX

- 製造元部品番号 - Apac LS48-C3U-TC-N-DD
- 速度 - 1Gbps
- ファイバタイプ - シングルモード
- 波長 - 1550nm
- コネクタのタイプ - LCデュプレックス

### 設定

- 速度 - 1 Gb /秒
  - 最小受信サイズ - 19:99
  - MAC - 工場設定
  - VLAN - 有効/無効
  - VLAN ID - 0~4094
  - VLANプライオリティ - 0~7
  - 802.1x - 有効/無効
    - EAPの方式
      - EAP-MD5
      - EAP-MSCHAPV2
      - EAP-GTC
    - EAP-TLS
    - EAP-PEAP/MD5
      - EAP-PEAP/MSCHAPV2
      - EAP-PEAP/GTC
      - EAP-PEAP/TLS
      - EAP-TTLS/MD5
      - EAP-TTLS/MSCHAPV2
      - EAP-TTL/GTC
      - EAP-TTLS/TLS
- 名前
  - パスワード
  - 証明書
  - パスワードのインポート
  - ルート/CA の証明

### テスト

- 光
  - Tx 電源dBm (指定されたSFPを使用)
  - Rx 電源dBm (指定されたSFPを使用)
- イーサネットモード
  - **Ping4**
  - トレースルート4
  - Hub 点滅
  - ネットスキャン
  - ネットテスト(Ping,トレースルート,ネットスキャン)

## ケーブルテスト

### ワイヤーマップ

#### 設定

- ケーブルタイプ
  - 2 ペア
  - 4 ペア 568A
  - 4 ペア 568B

#### 配色

#### NVP

- 固定 72%
- カスタム 59%-89%

#### 終端タイプ

なし=オープン

- アクティブリモート - #1-#12

#### テスト(終端なし)

#### 障害

- ペア線のオープン回路
- ピンによる短絡回路
- 交差しているペア
- 分裂しているペア
- ブリッジしているショート
- 離れているショート

#### ペアの長さ

- メートル/フィート(設定された単位)
- 範囲3-100m / 10-330ft

### トーン発信

#### 設定

- 発信音 - 3種類

- ワイヤーI/D
  - 他の7つのピンに関連した8つのうちの1つに適用されるトーン
  - 4つのペアの中でいずれかに適用されたトーン

#### テスト

互換性のあるトーンプローブを使用して検出された可聴音

## イーサネットテスト

### IPv4

#### 設定

アドレス指定 -DHCP  
固定  
数値 - アドレス  
ネットマスク  
ゲートウェイ  
**DNS1**  
**DNS2**

### IPv6

#### 設定

IPv6有効 - 有効  
無効  
アドレス指定 -. ステートフル(DHCPv6)  
ステートレス  
固定  
数値 - 128ビットHEX IPアドレス  
ネットワークプレフィックス - 64ビット  
-128ビット

### Pingv4

#### 設定

ターゲット - 数値アドレス  
URL  
カウント - 1~999999  
停止 - 1~5秒  
長さ - 8~1000バイト

#### 結果

情報 - 準備完了  
実行中  
合格  
応答なし  
未知のホスト  
TXカウント - 1から999999  
RXカウント - 1から999999  
遅延 - 最小  
平均  
最大

### トレースルートv4

#### 設定

ターゲット - 数値アドレス・URL  
最大ホップ数 - 2~100  
タイムアウト - 2~30秒  
タイプ - ICMPまたはUDP

#### 結果

情報>準備完了  
実行中  
成功  
応答なし  
未知のホスト  
ホップの遅延>t1,  
t2  
,t3

## イーサネットテスト(続き)

### ネットスキャン

#### 設定

- |         |  |
|---------|--|
| ネットスキャン | - ローカル<br>- カスタム<br>- 無効                       |
| IPアドレス  | - IPv4のアドレス                                    |
| スキャン範囲  | - 0(クラスC / 24)<br>1(クラスC / 20)<br>2(クラスB / 16) |

#### 結果

- IPv4ホスト一覧
- IPv6のホスト一覧

### 点滅

#### テスト

- |       |  |
|-------|--|
| シーケンス | - オフ/10/オフ/100/オフ/1000 Mb/s (RJ-45)<br>- オフ/オン (光) |
|-------|--|

## 統計

### IP

#### 結果

- |      |  |
|------|--|
| IPv4 | - 情報:リスニング、割当て済<br>DHCP失敗 - DHCPまたは静的<br>IPv4アドレス<br>IPv4ネットマスク<br>IPv4ゲートウェイ<br>IPv4 DNS1<br>IPv4 DNS2                                      |
| IPv6 | - 有効・無効<br>情報:リスニング、割当て済み、DHCPの失敗<br>ステートフル(DHCPv6)またはステートレスまたは干渉<br>IPv6アドレス<br>IPv6ネットワークプレフィックス、64ビットまたは128ビット<br>IPv6リンクアドレス<br>IPv6 DNS |

## 統計(つづき)

ディスカバリ	—	<b>LLDP / CDP / EDP</b> プロトコル Macアドレス ホスト名/アドレス ポート名 最大ホスト数10
<b>VLAN</b> 検出	—	1レベル <b>VLAN ID</b> <b>Rx</b>
リンク 結果		
ポート	—	PoE電圧0~60V PoEペア12/36または45/78 速度・デュプレックス MDI / MDIX シグナルのレベル 極性
パートナー	—	10M-HD 10M-FD 100M-HD 100M-FD 1000M-HD 1000M-FD

## 統計(つづき)

### リンク

#### 結果

- エラー
  - 衝突
  - FCSエラー
  - サイズ不足
  - 超過サイズ
  - 雑音
  - 悪い長さ

### 通信量

#### バーグラフ

- 方向 — RX
- フォーマット — リンクレートの割合  
ピーク時の値
- 時間間隔 — 1分  
10分  
60分

## 保管

### 構成

#### 内部ストレージ

- 構成数 — 2(初期設定状態)
- 出力/入力
  - ポート — USB
  - フォーマット — xml

### 証明

#### 802.1x

- 最大値 — 10

### 結果

#### 内部記憶装置

- ジョブ(プロジェクト)の最大数 — 50
- ジョブ1つあたりの結果セットの最大数 — 実行したテストに応じて5000
- 結果セット最大合計数 — 実行されたテストに応じて最大5000

#### 出力

- ポート — Wi-fi・USB
- フォーマット — PDF  
CSV(概要のみ)

## システム

### 設定

#### 所有者

- 詳細 — 名前  
会社  
住所  
電話

## システム

### 設定

- 言語選択
  - 英語
  - フランス語
  - ドイツ語
  - スペイン語
  - イタリア語
  - ポルトガル語
  - 中国語
- 自動電源オフ
  - 無効
  - 3分
  - 10分
  - 30分
- 画面照明
  - 常時オン
  - 3分後に50%明るさを下げる
- 長さの単位
  - メートル
  - フィート
- 日付フォーマット
  - 日/月/年または月/日/年
- 時間フォーマット
  - 12時間または24時間

### ソフトウェアアップデート

- アップデート
  - USB

## 全般

### 日時/時刻

#### 内蔵時計

- 目的
  - 時刻を結果に記録
- 自立性
  - 電源モジュールが外された状態で1日

### 電源

#### バッテリー

- サポートタイプ
  - 標準電源モジュール(単三 ニッケル水素充電電池×4本)
  - アルカリ電池パック(4単三電池×4本)
- 持続時間
  - 最大5時間(電源モジュールのみ)
- 充電時間
  - 3時間(電源モジュールのみ)
- 充電状況の表示
  - 満充電
  - 2/3
  - 1/3
  - 残量なし

### 寸法

#### サイズ

- 長さ
  - 175mm
- 幅
  - 80mm
- 奥行き
  - 40mm

#### 重量

- 本体重量
  - 0.22kg\*
- 電源モジュール重量
  - 0.18kg

## 全般(続き)

### 使用環境

気温

作動温度 — 0°C~40°C

保管温度 — -20°C~70°C

湿度

最小5%~最大90%(但し結露しない環境)

### 許可

#### EMC

EN 55022:2006 / A1:2007

EN55024:1998 / A1:2001 / A2:2003

#### 安全

IEC 60950-1:2005+A1:2009/EN 60950-1:2006+A1:2010





用語/略語一覧

用語	説明
10M-HD	10 Mb/秒半二重
10M-FD	10 Mb/s 全二重
100M-HD	100 Mb/秒半二重
100M-FD	100 Mb/s 全二重
1000M-HD	1000 Mb/秒半二重
1000M-FD	1000 Mb/s 全二重
ブロードキャスト	1つの送信源から接続されている全ての受信先への通信
CSV	コンマの区切り値ファイル形式
Dhcp	動的ホスト構成プロトコル
Dns	ドメインネームシステム
Ip	インターネットプロトコル
IPv4	インターネットプロトコルバージョン 4
固定	オペレータによって手動で割り当てられるIPアドレス
動的	DHCP を使用して自動的に割り当てられる IP アドレス
IPv6	インターネットプロトコルバージョン 6
ステートフル	DHCPv6 を使用して自動的に割り当てられる IP アドレス
ステートレス	ICMPv6 を使用して自動的に割り当てられる IP アドレス
固定	オペレータによって手動で割り当てられるIPアドレス
Lan	ローカル エリア ネットワーク
Mac	メディア アクセス制御
MDI	媒体依存インターフェイス
MDIX	媒体依存インターフェイスクロスオーバー
NVP	真空中の光速のパーセンテージとして表される、ケーブル内の信号伝搬の公称速度。ケーブルメーカーのデータを使用するか、既知のケーブル長を実験的に使用して決定する
Pdf	ドキュメント形式
PoE	イーサネット上の電力
PoE+	IEEE 802.3af の制限を超えるイーサネットの電力 12.95ワット
RJ45	コネクタ規格に登録された8芯のモジュラーコネクタ
Rx	受信
SFP	小型フォームファクタプラグ可能
SSID	サービスセット識別子
STP	シールドツイストペア
Tx	送信
URL	インターネット上のページなどを指定する形式的記号
USB	ユニバーサルシリアルバス
UTP	シールドのないツイストペア
Wi-fi	ワイヤレスネットワーク



**IDEAL NETWORKS**

All Rights Reserved. IDEAL, IDEAL NETWORKS and the NavITEK logos are trademarks or registered trademarks of IDEAL INDUSTRIES Networks Limited.

IDEAL INDUSTRIES Networks Limited  
Stokenchurch House, Oxford Road, Stokenchurch  
High Wycombe, Buckinghamshire, HP14 3SX  
United Kingdom

Tel. +44 (0)1925 428 380 | Fax. +44 (0)1925 428 381

[www.idealnetworks.net](http://www.idealnetworks.net)

Specification subject to  
change without notice. E&OE  
© IDEAL Networks 2020  
151844 Rev.3